



公共 [公共 701] 第 5 章—新高等地図 [地図 701] 関連表

部 章	テーマ	「公共」項等のタイトル（ページは「公共」）	活用場面例（関連する「新高等地図」のページ）
2 5	1	❶国際社会の成り立ち (p.160-161)	例にあげたような主題図から、国際社会の変化やグローバル化の進展を確認する。(p.55 アフリカ・独立と行政区画, p.149-150 日本の主題図) 世界の各国統計で、各国の独立年を確認する。(p.157-162 世界の各国統計)
		【ゼミナール】日本の領域と領土をめぐる問題 (p.162-163)	教科書よりも詳細な地図帳 p.115 で、日本の位置について確認する。
		❷国際連合の役割 (p.164-165)	公共 p.164 ❶の写真と関連させ、コンゴ民主共和国の位置を地図帳で確認する。(p.51-52 アフリカ大陸)
	2	❶日本の平和主義と冷戦 (p.168-169)	沖縄島の軍用地など、本文に関連のある場所を確認する。(p.120 沖縄島)
		【ゼミナール】戦後国際政治の動き (p.170-171)	地図帳 p.72 ではベルリンの壁の位置を確認する。また、p.94 では同時多発テロの標的となった場所を確認し、アメリカの中心で大規模テロが起こったことを確認する。
		❷冷戦後の世界と日本 (p.172-173)	戦後国際政治に関係する国（マルタ会談の行われたマルタ共和国）や都市（ヤルタ会談の行われたヤルタ）の位置を地図帳で確認する。(p.61-62 ヨーロッパ大陸)
	3	【追究しよう】国際社会における責任ある行動とは何か？ (p.174-175)	湾岸戦争の舞台となったイラク、クウェートについて、位置関係や経済状況を確認し、学習を深める。(p.43-44 西アジア拡大図)
		❶現代の紛争とその影響 (p.176-177)	紛争に関連し、アフリカの民族が多様であることを確認する。(p.55 アフリカの民族) パレスチナ紛争について、地図帳 p.45 で、教科書より詳細なイスラエル周辺の地図と、時系列で載せた主題図で学習を深める。
		【アプローチ】国境をこえて広がる NGO の活動 (p.180-181)	導入写真に関連して、シリア、セルビア、ハンガリーの位置関係と、シリア難民の流入先について学習を深める。(p.41-42 中央アジア・西アジア)
		【アプローチ】国境をこえて広がる NGO の活動 (p.180-181)	公共 p.177 の写真❷と関連させ、バングラデシュとミャンマーの位置を地図帳で確認する。また、公共 p.179 写真❸と関連させ、マラウイの位置を確認する。(p.35-36 南アジア, p.51-52 アフリカ大陸)
	4	【ゼミナール】戦後国際経済の動き (p.188-189)	公共 p.181 の写真❹と関連させ、アフガニスタンの位置を地図帳で確認する。(p.42 中央アジア・西アジア)
		❸グローバル化と今日の国際経済 (p.190-191)	アメリカの金融の中心である、ウォール街の位置を確認する。(p.94 ニューヨーク)
❹国際経済の諸課題 (p.192-193)		本文に関連させ、中国の「一帯一路」構想や、EU の加盟国の推移などを確認する。(p.28 中国の開発構想, p.74 EU 加盟国の推移) 各国統計の貿易額や主な輸出品目から、南北問題・南南問題についての学習を深める。(p.157-162 世界の各国統計)	





新選歴史総合【歴総 701】と新高等地図【地図 701】 関連表

章 節	項タイトル等 (ページは「新選歴史総合」)	サブタイトル等 (「新選歴史総合」)	活用場面例	関連する地図帳のページ
1 1	世界とつながる旅行の歴史 (p.8-11)		近年の日本と、外国人観光客の関わりについて確認する。	p.149 (1 外国人観光客の推移)
2 2	① 18 世紀の東アジア (p.28-29)	貿易は、決められた場所で！	本文と関連させ、出島の位置を確認する。	p.121-122 (九州地方)
	② 結び付くアジア諸地域 (p.32-33)	中国やインドの物産がめぐる	「18 世紀のアジア」の地図と地図帳の「世界の国々」の地図を見比べる。	p.4-6 (世界の国々)
	前近代の世界③ (p.34)	イスラーム世界におけるカリフと秩序	地中海周辺を描いた地図帳の鳥瞰図から、イスラーム世界の広がりを確認する。	p.69-70 (地中海周辺)
	③ 18 世紀のヨーロッパとアジア (p.36-37)	紅茶や砂糖、美しい布を求めて	本文と関連させ、現在の綿花の栽培地域を確認する。	p.40 (5 南アジア・土地利用と農牧業)
	前近代の世界⑤ (p.40)	世界をめぐる銀の流れ	本文と関連させ、有数の銀の産地であった石見銀山の場所について確認する。	p.123-124 (中国地方)
	⑤ 世界市場の形成 (p.44-45)	イギリスが世界をゆさぶる	歴史総合資料②と関連させて、アメリカで綿花栽培の盛んな地域、そこに居住するアフリカ系住民の割合を地図帳で確認し、「よみとり」のヒントとする。	p.88 (2 北アメリカの農業区分), p.95 (2 アメリカ合衆国の住民)
	⑦ 世界経済の変化と日本の産業革命 (p.48-49)	技術で、世界がつながった	アメリカの国土が広がっていく様子やスエズ運河の場所を、本文とあわせて確認する。	p.95 (1 アメリカ合衆国の歴史), p.53-54 (アフリカ拡大図)
2 3	① 市民革命と近代社会 (p.52-53)	新時代へ、人々が立ちあがる	歴史総合地図④について、現在の国家を確認しながら学習する。	p.59-60 (ヨーロッパ大陸領域図)
	② 自由主義とナショナリズム (p.54-55)	自由を！そして、参政権を！	歴史総合地図⑦と関連させ、南アメリカの現在の行政区画について学習を深める。	p.102 (5 南アメリカの独立と行政区画)
	③ アジアの諸国家とその変容 (p.56-57)	欧米の進出に向き合うアジア	本文や資料と関連させ、現在の国々やアフリカ大陸の行政区画について、地図帳で確認・補足する。	p.4-6 (世界の国々), p.55 (1 アフリカ・独立と行政区画)
	④ 明治維新と東アジアの国際関係 (p.58-59)	鎖国を終えて、次の日本へ	現在の日本の領域とあわせて、本文を確認する。	p.115 (日本の位置)
	歴史のまなざし (p.60-61)	アイヌと琉球・沖縄	本文と関連させながら、現在の沖縄と北海道の特産物などを確認する。	p.120 (沖縄島ほか), p.147-148 (北海道地方)
3 2	④ ソヴィエト連邦の成立と社会主義 (p.98-99)	労働者よ、国をこえてつながれ	現在の国々と見比べながら、ソ連の領域について理解を深める。	p.77-78 (北ユーラシア領域図)
3 3	① 世界恐慌 (p.112-113)	それはニューヨークではじまった	ニューヨークの都市図で、ウォール街の位置を確認する。	p.94 (ニューヨーク)
	③ 国際協調体制の崩壊 (p.118-119)	独裁者と軍部が向かう先とは	本文と関連させながら、日本が中国に進出した理由を考える。	p.19-20 (東アジア), p.18 (7 東アジアの鉱工業)
	⑤ 第二次世界大戦の勃発 (p.122-123)	欧州でも、太平洋でも	本文や地図⑤と関連させながら、現在の国々と第二次世界大戦当時のヨーロッパの違いを確認する。 本文と関連させながら、東南アジアの旧宗主国を把握したり、東南アジアの資源について確認したりする。	p.59-60 (ヨーロッパ大陸領域図) p.33 (1 東南アジアの独立と行政区画, 3 鉱工業と日本企業の進出)
	⑧ 連合国の占領政策と冷戦 (p.128-129)	日本は、東アジアの「壁」へ	本文や地図⑥と関連させながら、現在の国々と第二次世界大戦後のヨーロッパの違いを確認する。	p.59-60 (ヨーロッパ大陸領域図)
4 2	⑧ ベトナム戦争と冷戦構造の変容 (p.168-169)	長い戦いのなか、世界の力関係は	ベトナム周辺の地形や植生から、ベトナム戦争について考えを深める。	p.1-3 (世界の地形), p.4-6 (世界の国々), p.9-10 (世界の植生帯),
4 3	④ 冷戦の終結と世界 (p.178-179)	それでも、残る対立	冷戦の終結に関し、ベルリンの壁がどのようにベルリンを分断していたのか確認する。	p.72 (ベルリン)
	⑤ 拡散する地域紛争 (p.180-181)	国連は、日本は、何をしたか	歴史総合 p.180 の写真③と関連させ、世界貿易センタービルの位置を確認する。	p.94 (ニューヨーク)
	⑦ グローバル化と地域統合 (p.186-187)	国家をこえて、地球は一つに	本文と関連させて、地域統合について EU を例に確認する。	p.74 (6 EU 加盟国の推移)
	⑧ 岐路に立つ世界と日本 (p.188-189)	「誰も取り残さない」世界へ	本文と関連させて、金融の中心であるウォール街の位置を確認する。	p.94 (ニューヨーク)

